

**ADVERTISEMENT PROGRAM BROADCAST SERVER AND  
ADVERTISEMENT DATA SERVER****Publication number:** JP2002185985 (A)**Publication date:** 2002-06-28**Inventor(s):** HAYASHI SACHIYO**Applicant(s):** HAYASHI SACHIYO**Classification:****- international:** *G06Q30/00; H04N7/173; H04N17/00; G06Q30/00; H04N7/173; H04N17/00; (IPC1-7): H04N17/00; G06F17/60; H04N7/173***- European:****Application number:** JP20000374446 20001208**Priority number(s):** JP20000374446 20001208**Abstract of JP 2002185985 (A)**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To solve the problem that it is difficult to view a favorite advertisement by a viewer. **SOLUTION:** In the advertisement program broadcast server, which always provides only the advertisement, the broadcasting order of stored advertisement data is decided, then the decided one is broadcast and various pieces of information on the broadcast advertisement can be taken out. The advertisement is transmitted based on not only a broadcast system but the input of retrieval information from users.

---

Data supplied from the **esp@cenet** database — Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-185985

(P2002-185985A)

(43) 公開日 平成14年6月28日 (2002.6.28)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テグメント* (参考)
H 0 4 N 17/00		H 0 4 N 17/00	Z 5 C 0 6 1
G 0 6 F 17/60	3 2 6	G 0 6 F 17/60	3 2 6 5 C 0 6 4
H 0 4 N 7/173	6 1 0	H 0 4 N 7/173	6 1 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全8頁)

(21) 出願番号 特願2000-374446 (P2000-374446)

(22) 出願日 平成12年12月8日 (2000.12.8)

(71) 出願人 500450093

林 幸千代

東京都町田市鶴間1364-3

(72) 発明者 林 幸千代

東京都町田市鶴間1364-3

(74) 代理人 100109553

弁理士 工藤 一郎

Fターム(参考) 5C061 CC01 CC07

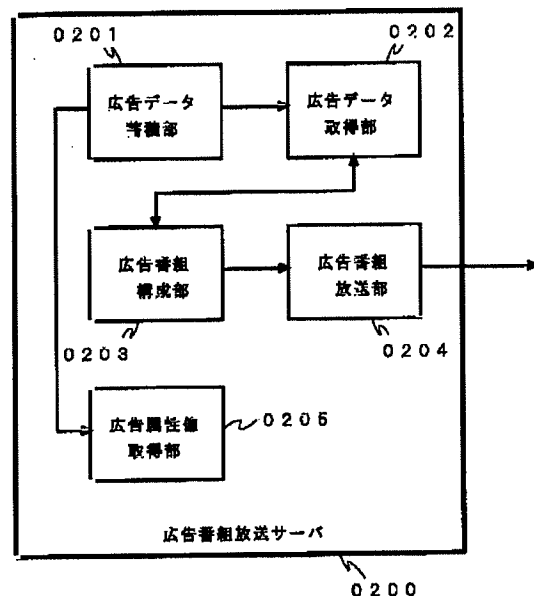
5C064 BA07 BC18 BC20 BD02

(54) 【発明の名称】 広告番組放送サーバおよび広告データサーバ

(57) 【要約】

【課題】視聴者が気に入った宣伝広告を視聴しようとしても困難であった。

【解決手段】まず、宣伝広告のみを常時流しつづける広告番組放送サーバを提案する。この広告番組放送サーバは蓄積された広告データの放送順位を決定してこれを放送するとともに、放送した広告に関する諸情報を取り出せるようにした。また、放送形式でなく、ユーザーなどからの検索情報の入力に基づいて該当する広告を送信するようにした。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 広告の映像および音声からなる広告データを広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれか一以上を含む広告属性値と関連付けて蓄積する広告データ蓄積部と、前記広告データ蓄積部から広告データを取得する広告データ取得部と、前記広告データ取得部で取得した広告データを複数連続して送信する広告番組を構成するための広告送信順位を決定する広告番組構成部と、前記広告番組構成部で決定された送信順位に従って、前記広告データを複数連続して送信して広告番組を放送する広告番組放送部と、放送された広告番組の広告データに関連付けられた広告属性値を前記広告データ蓄積部から取得する広告属性値取得部と、からなる広告番組放送サーバ。

【請求項2】 広告の映像および音声からなる広告データを広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれか一以上を含む広告属性値と関連付けて蓄積する広告データ蓄積部と、前記広告属性値を取得する検索情報入力部と、前記検索情報入力部で取得された広告属性値を用いて前記広告データ蓄積部から広告データを取得する広告データ取得部と、前記広告データ取得部で取得された広告データを送信する広告データ送信部と、からなる広告データサーバ。

【請求項3】 前記広告データ蓄積部は、前記広告データと関連付けられた出演者のプロフィールである出演者プロフィールを蓄積する、出演者プロフィール蓄積手段を有し、前記広告データ取得部は、取得された広告データと関連付けられた出演者の出演者プロフィールを取得する出演者プロフィール取得手段を有する請求項2記載の広告データサーバ。

【請求項4】 広告の映像および音声からなる広告データを広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれか一以上を含む広告属性値と関連付けて蓄積する広告データ蓄積部と、前記広告属性値を取得する検索情報入力部と、前記検索情報入力部で取得された広告属性値を用いて前記広告データ蓄積部から広告データを取得する広告データ取得部と、前記広告データ取得部で取得された広告データを送信する広告データ送信部と、前記広告データ送信部から送信された広告データを視聴した者による視聴評価である視聴評価結果を受信する視聴評価結果受信部と、前記視聴評価結果受信部で受信された視聴評価結果を統計処理する視聴評価結果統計処理部と、前記視聴評価結果統計処理部で処理された結果を送信する統計処理結果送信部とからなる広告データサーバ。

【請求項5】 広告の映像および音声からなる広告データを広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれか一以上を含む広告属性値と関連付けて蓄積する広告データ蓄積部と、前記広告属性値を取得する検索情報入力部と、前記検索情報入力部で取得された広告属性値を用いて前記広告データ蓄積部から広告データを取得する広告データ取得部と、前記広告データ取得部で取得された広告データに関連付けられた前記検索情報入力部で入力された以外の広告属性値を取得する未知広告属性値取得部と前記未知広告属性取得部で取得された広告属性値を前記検索情報入力部に広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれかとして送信する未知広告属性値送信部と前記広告データ取得部で取得された広告データを送信する広告データ送信部と、からなる広告データサーバ。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、宣伝広告のみを放送したり、送信するための広告データベースに関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来からサーバを利用して放送したり、動画を配信することは行われてきた。しかし、宣伝広告のみに特化したサーバや放送システムはなかった。それは、宣伝自体がもつ特性から、宣伝のみを楽しむという考えがなかったからである。従って、宣伝広告は映画や、バラエティ番組の切れ間に流されて視聴者は、自分の意志とは無関係に流される宣伝広告を視聴していた。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】近年、宣伝広告も単に商品の名前を売り込むという単純なものは影をひそめ、芸術性の高いものや、それ自体で娯楽性の高いものが放映されるようになってきた。したがって、視聴者は自分のお気に入りの広告を見たいという欲求が強くなってきている。しかし、前述のように宣伝広告は、番組の切れ間に流されるもので、宣伝広告の番組表などもないので、視聴者が気に入った宣伝広告を視聴しようとしても困難であった。そこで本発明においては、視聴者が自分の見たい宣伝広告をいつでも自由に視聴でき、かつ、それに関係する情報も簡単に取り出せる仕組みを実現することを目的としている。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】まず、宣伝広告のみを常時流しつづける広告番組放送サーバを提案する。この広告番組放送サーバは蓄積された広告データの放送順位を決定してこれを放送するとともに、放送した広告に関係

する諸情報を取り出せるようにしたものである。

【0005】また、放送形式だけでなく、ユーザーなどからの検索情報の入力に基づいて該当する広告を送信するようにした。

【0006】

【発明の実施の形態】＜実施形態1＞

【0007】まず、広告番組を放送する広告番組放送サーバについて実施形態を説明する。

【0008】図1に概念図を示す。この図にあるように、基本的には蓄積された広告データを取り出し、放送順位を決定して放送するものである。また、各広告データに関連付けられているいろいろな情報も取り出せるようになっている。この装置によると、宣伝広告だけが常時流されているので、宣伝広告を楽しみたい視聴者は、この宣伝広告の番組表をみていつお気に入りの宣伝広告が放送されるか知ることができるので、便利である。また、蓄積されるデータは、その宣伝広告の広告対象などに関連付けられて蓄積されているので同種類の製品についてのみまとめて宣伝の番組を構成したり、同じタレントが出演している宣伝広告についてのみまとめて放送するというような番組を構成することができる。この端末は、テレビ、デジタルテレビ、その他の放送受信可能な装置である。携帯電話、インターネット接続端末なども対象となる。

【0009】図2に示すのは、この広告番組放送サーバ0200の機能ブロックを表すものである。広告データ蓄積部0201と、広告データ取得部0202と、広告番組構成部0203と、広告番組放送部0204と、広告属性値取得部0205と、からなっている。

【0010】広告データ蓄積部0201は、広告の映像および音声からなる広告データを広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれか一以上を含む広告属性値と関連付けて蓄積する。

【0011】広告データ取得部0202は、前記広告データ蓄積部0201から広告データを取得する。

【0012】広告番組構成部0203は、前記広告データ取得部0202で取得した広告データを複数連続して送信する広告番組を構成するための広告送信順位を決定する。広告番組放送部0204は、前記広告番組構成部0203で決定された送信順位に従って、前記広告データを複数連続して送信して広告番組を放送する。広告属性値取得部0205は、放送された広告番組の広告データに関連付けられた広告属性値を前記広告データ蓄積部0201から取得する。

【0013】図3に示すのは、この広告番組放送サーバ0200の処理の流れの一例を示すものである。まず、広告番組の送信命令があるまで待機し（ステップS0301）、命令があると蓄積された広告データから対象と

なる広告データを取得する（ステップS0302）。そして、取得した広告データから広告番組を構成するための放送順位を決定する（ステップS0303）。そして、決定された放送順位に従って広告データを放送する（ステップS0304）。場合により、視聴者から要求がある場合や、番組として必要と判断した場合には広告データの広告属性値を取得する（ステップS0305）。図示しないが、取得された広告属性値は、放送や、データ通信などによって視聴者に送られる。また、ここで広告属性値の取得は必ずしもこの順位である必要はなく、広告データを取得する際に同時に取得しても良い。

【0014】図4に示すのは、さらに別の処理の流れを示すものであり、広告番組の送信命令があるまで待機し（ステップS0401）、広告データの放送順位を決定し（ステップS0402）、その後決定した放送順位に、即ちその順番に蓄積された広告データを取得する（ステップS0403）。取得した広告データは取得された順番に放送する（ステップS0404）。

【0015】そして、広告データの属性値を取得する（ステップS0405）。

【0016】＜実施形態2＞

【0017】図5に示すのは、実施形態2の広告データサーバ0500の機能ブロックを示す図である。この実施形態のものは、放送を、目的とするのではなく、要求に応じてその要求に合致する宣伝広告の広告データを送信するというものである。図に示すように、この広告データサーバ0500は、広告データ蓄積部0502と、検索情報入力部0501と、広告データ取得部0503と、広告データ送信部0504とからなる。

【0018】この広告データサーバ0500からの広告データは各種端末で受信可能である。図11に示すのは、この広告データベースから高校データを端末で受信する概念を示す図であり、パーソナルコンピュータのような端末の他、デジタルテレビ、携帯電話、PHS端末、PDA、デジタルトップボックスなど各種のもので受信可能となる。この端末については、以下の実施形態すべてについて言えることであり、その都度繰り返さない。

【0019】広告データ蓄積部は、広告の映像および音声からなる広告データを広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれか一以上を含む広告属性値と関連付けて蓄積する。検索情報入力部は、前記広告属性値を取得する。これは、視聴者などからの検索キーに基づいて視聴者が広告データを検索し、その条件に合致した広告データにより広告を視聴できるようにするためである。この検索キーは、前記広告データ蓄積部で広告データに関連付けられている広告属性値である。

【0020】広告データ取得部は、前記検索情報入力部で取得された広告属性値を用いて前記広告データ蓄積部から広告データを取得する。広告データ送信部は、前記広告データ取得部で取得された広告データを送信する。送信方法は、通信を用い、インターネットでも電話回線でも利用できるものであればどのような通信回線でも良い。

【0021】＜実施形態3＞次に実施形態3について説明する。

【0022】図6に示すのは、実施形態3の広告データサーバの機能ブロック図である。この図にあるように、この広告データサーバ0600は広告への出演者のプロフィールの蓄積が可能で、これを広告データとともに取り出せるようになっている。この図にあるように、この広告データサーバ0600は検索情報入力部0601と、広告データ蓄積部0602と、広告データ取得部0603と、広告データ送信部0604とからなり、広告データ蓄積部0602は出演者プロフィール蓄積手段を有し、広告データ取得部0603は出演者プロフィール取得手段を有している。出演者プロフィールとは、出演者の出身地、年齢、性別、持ち歌、出演番組、アルバム名称、CDなどの販売枚数、体重、身長、などの体のサイズ、結婚歴、スキャンダル歴などをいう。

【0023】この発明は、前記広告データ蓄積部0602は、前記広告データと関連付けられた出演者のプロフィールである出演者プロフィールを蓄積する出演者プロフィール蓄積手段を有し、前記広告データ取得部0603は、取得された広告データと関連付けられた出演者の出演者プロフィールを取得する出演者プロフィール取得手段を有する実施形態2記載の広告データサーバである。

【0024】出演者とは、その広告に出演した者を指し、芸能人、タレントなどである。また、人間のみならず、動物や、コンピュータで形成されているキャラクターであってもよく、出演は画像のみでなく、音声も含む。

【0025】＜実施形態4＞次に実施形態4について説明する。

【0026】実施形態4は、広告データサーバで広告の人気投票ができるものである。

【0027】図7に示すように、人気投票ができるのでその結果を視聴者が視聴することができ、視聴者は人気のある広告データに簡単にアクセス可能となる。

【0028】図8に示すように、この広告データサーバ0800は、広告データ蓄積部0802と、検索情報入力部0801と、広告データ取得部0803と、広告データ送信部0804と、視聴評価結果受信部0807と、視聴評価結果統計処理部0806と、統計処理結果送信部0805とからなる。

【0029】広告データ蓄積部0802は、広告の映像

および音声からなる広告データを広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれか一以上を含む広告属性値と関連付けて蓄積する。検索情報入力部0801は、前記広告属性値を取得する。広告データ取得部0803は、前記検索情報入力部0801で取得された広告属性値を用いて前記広告データ蓄積部0802から広告データを取得する。広告データ送信部0804は、前記広告データ取得部0803で取得された広告データを送信する。視聴評価結果受信部0807は、前記広告データ送信部0804から送信された広告データを視聴した者による視聴評価である視聴評価結果を受信する。視聴評価結果統計処理部0806は、前記視聴評価結果受信部0807で受信された視聴評価結果を統計処理する。統計処理結果送信部0805は、前記視聴評価結果統計処理部0806で処理された結果を送信する。送信先は例えば、データ蓄積センターのようなものであったり、直接視聴者に送信するものであっても良い。視聴者に直接送信することで、視聴者は人気の高い広告データを簡単に視聴することが可能となる。

【0030】＜実施形態5＞実施形態5は、広告データサーバで検索された広告商品の内容や価格など、商品比較ができるようにしたものである。

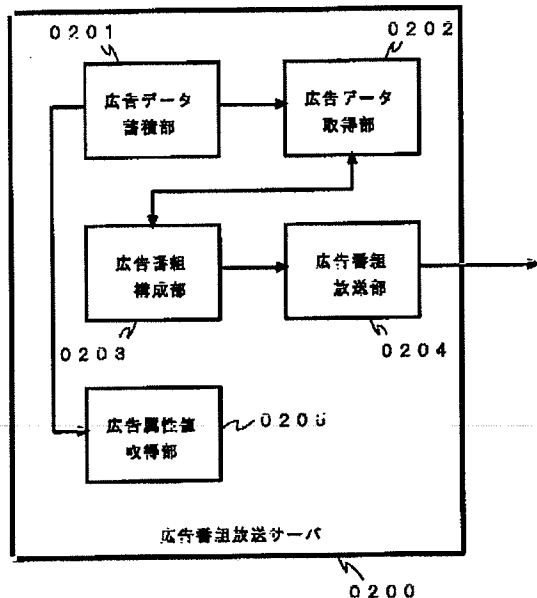
【0031】図10に示すように、この処理の流れは、例えば、「木村クタヤ」というタレントで検索をすると（ステップS1001）、「MTT」、「FMW」、「ローバイス」と広告出演している商品名が出てくる（ステップS1002、1003）。そして、「FMW」というキーワードで検索をすると、（ステップS1004）他のタレントである〇〇さんの「ThankPad」というように、商品ごとの広告映像および音声を楽しめる（ステップS1005）と同時に商品比較が出来るというものである。商品比較ができるとは、このような処理により複数の広告データを連続的にないしは並列的に出力することで比較可能することを使う。

【0032】さらに具体的に説明すると、まず、「木村クタヤ」というタレントで検索する。これは、広告属性値＝出演者：木村クタヤとするということである。そうすると、「MTT」、「FMW」、「ローバイス」と広告出演している商品が検索されて出てくる。これは、広告データ取得部における広告データを取得し、未知広告属性取得部における広告属性値である広告対象「MTT」、「FMW」、「ローバイス」を取得することにより可能となる。そして、「FMW」の広告の中からThank Padというように、「FMW」と競合関係にある広告対象の広告データを取得する。これは、未知広告属性値「FMV」を検索情報入力部に広告対象と競合関係にある広告対象として入力することである。このようにして、〇〇さんの「ThankPad」というように、広告データを取得して、商

品ごとの広告映像および音声を楽しめ、それと同時に商品比較が出来る。

【0033】図9は、この実施形態の広告データサーバの機能ブロック図を表したものである。この図にあるように、広告の映像および音声からなる広告データを広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれか一以上を含む広告属性値と関連付けて蓄積する広告データ蓄積部と、前記広告属性値を取得する検索情報入力部0901と、前記検索情報入力部0901で取得された広告属性値を用いて前記広告データ蓄積部0902から広告データを取得する広告データ取得部0903と、前記広告データ取得部0903で取得された広告データに関連付けられた前記検索情報入力部0901で入力された以外の広告属性値を取得する未知広告属性値取得部0904と前記未知広告属性値取得部0904で取得された広告属性値を前記検索情報入力部0901に広告主、広告代理店、制作者、広告が放映された番組、放映地域、広告対象、広告対象と競合関係にある広告対象、広告対象の価格、出演者、広告放映時期のいずれかとして送信する未知広告属性値送信部0905と前記広告データ取得部0903で取得された広告データを送信する広告データ送信部0906と、からなる広告データサーバである。

【図2】



## 【0034】

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれば、視聴者が気に入った宣伝広告を容易に視聴することが可能となる。そして、それに関する情報も簡単に取り出せる仕組みを実現することができる。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】実施形態1の概念図

【図2】実施形態1の機能ブロック図

【図3】実施形態1の処理の流れを示す図

【図4】実施形態1の処理の流れを示す図

【図5】実施形態2の機能ブロック図

【図6】実施形態3の機能ブロック図

【図7】実施形態4の概念図

【図8】実施形態4の機能ブロック図

【図9】実施形態5の機能ブロック図

【図10】実施形態5の処理の流れを示す図

【図11】実施形態2から5の通信の様子を示す概念図

## 【符号の説明】

0200 広告番組放送サーバ

0201 広告データ蓄積部

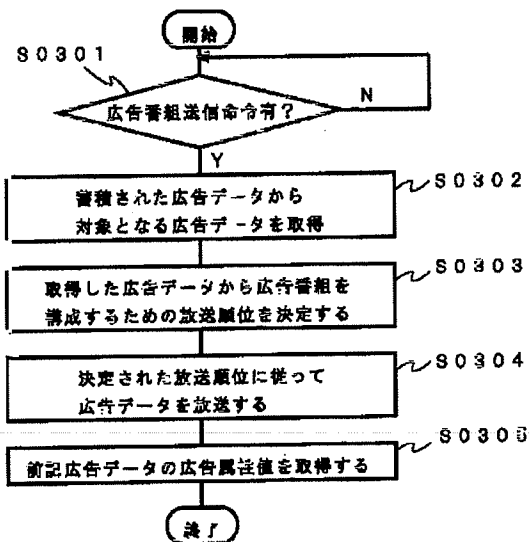
0202 広告データ取得部

0203 広告番組構成部

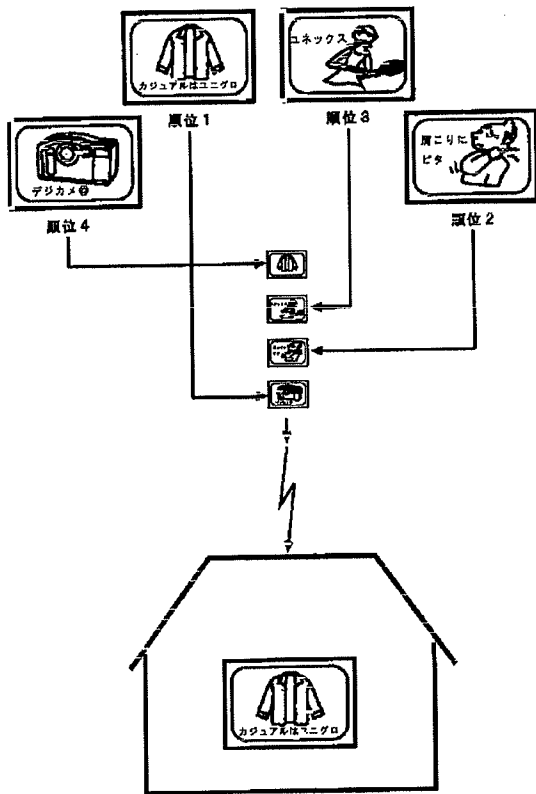
0204 広告番組放送部

0205 広告属性値取得部

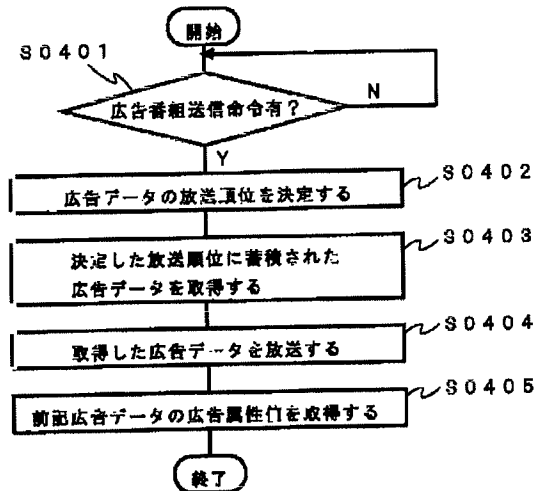
【図3】



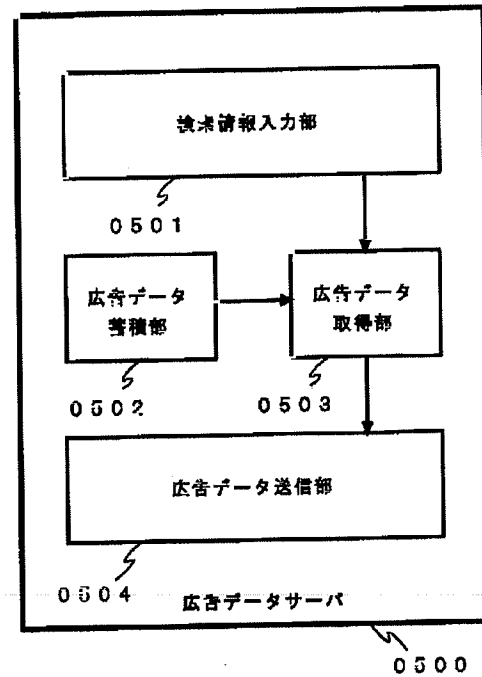
【図1】



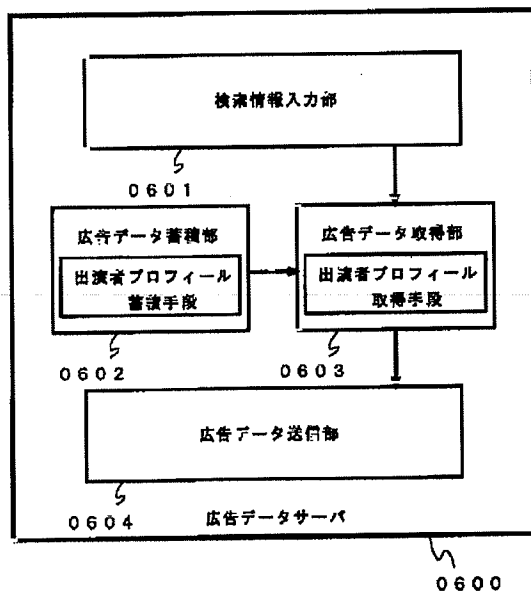
【図4】



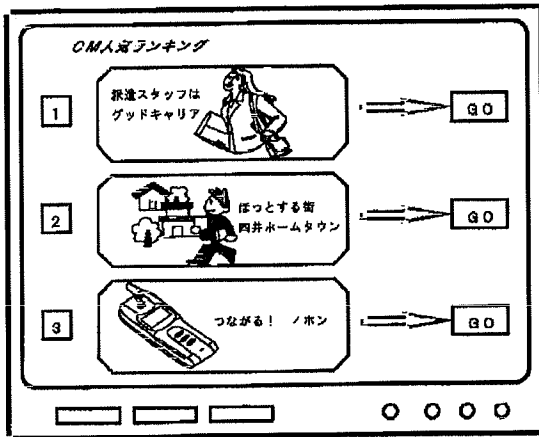
【図5】



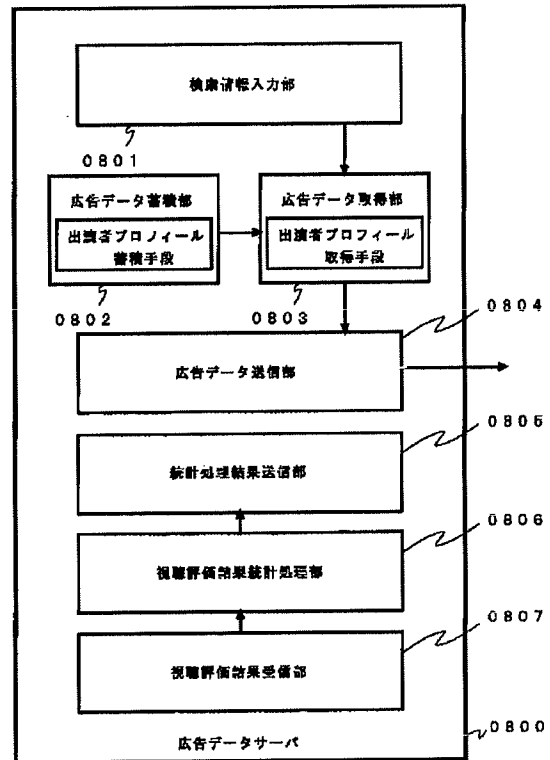
【図6】



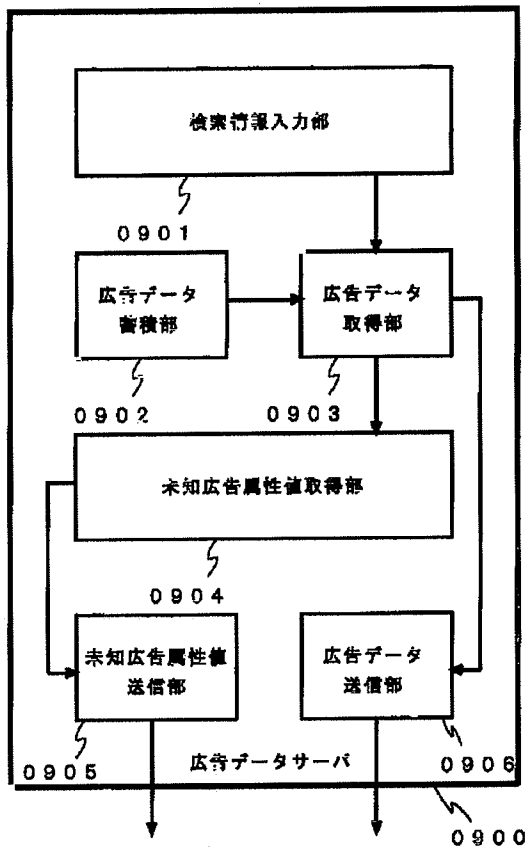
【図7】



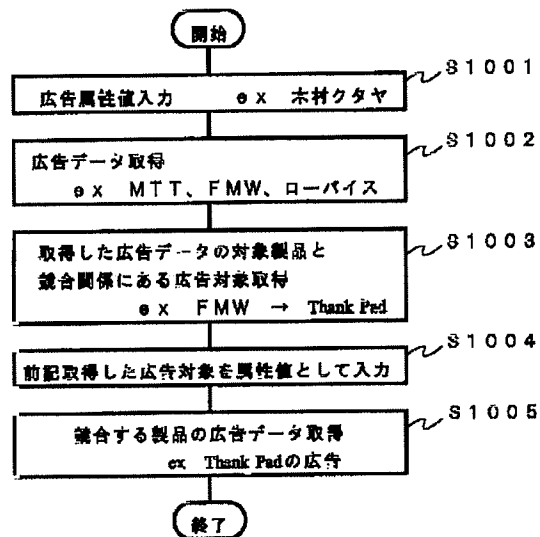
【図8】



【図9】



【図10】





【図11】

